

バイオPP：NOVAORBIS™-BP

開発ステージ

研究・開発段階

導入検討段階

実用化段階

キーワード

バイオマス
プラスチック

カーボン
ニュートラル

用途

食品包材／医療器具／化粧品容器／自動車部材 etc.

課題

- 回収・リサイクルが難しい製品だが、環境対応を進めたい
- 化石資源由来のPPを使用しているが、化石資源への依存度を低減したい

ソリューション

2つの原料ルートでのバイオPPの提供を目指す

- バイオナフサより得られるプロピレンを用いたPPの提供
- 国内森林資源の油化によるバイオナフサ製造（三菱ケミカル社事業化構想中）

バイオナフサ
投入



バイオナフサ



バイオプロピレン



バイオポリプロピレン
(日本ポリプロ)

バイオマスの
油化による
SAF・バイオ
ナフサ製造



熱分解装置
(構想中)



ベネフィット

- 包装・容器、医療・衛生用品など、回収・リサイクルが一般的に困難であるものをはじめとした幅広い製品を、より持続可能なものへすることが可能。

お問い合わせ



日本ポリプロ株式会社